

### 世界の見方を変える一冊の絵本と出会うかもしれない

図書館長 作新学院大学女子短期大学部 教授 花田千絵

学生みなさん、ご入学・ご進級おめでとうございます。

みなさんは、絵本に触れる機会がありますか。幼少期に読み聞かせをしてもらった思い出がある人もいるでしょう。中には、絵本は子どもだけのためのものだと考えている人もいるかもしれません。

ヨシタケシンスケの『りんごかもしれない』を読んだことはありますか。この絵本では、見えている物事（りんご）を違う角度から見ると、あなたの想像を超えた、異なる世界が広がっているかもしれないということが、ユーモアたっぷりに描かれています。私は中高生のころ（今でもたまに）、教師や大人からの上からの決めつけにモヤモヤとした違和感を覚えたことがあります。そんな気持ちもすっきりさせてくれました。また、人と接するとき決めつけてかかるのはいけないと改めて感じさせてくれます。“りんご”に見えるけど、裏側や内側は、自分の想像とは違うかもしれない、という気持ちを常に持っていたいと再認識させられます。

別のヨシタケ絵本『ころべばいいのに』では、嫌いな人への対処法が描かれています。…と、言っても、自分の想像力を駆使して嫌な気持ちを整理する平和な解決方法です。もちろんヨシタケ作品に共通する、クスッと笑える要素がちりばめられています。

また、『みえるとかみえないとか』では、宇宙人から見た主人公を通して、マイノリティとマジョリティについて考えさせられました。

他にもお勧めしたいヨシタケ絵本はたくさんあります。絵本は子どもだけのためでもなく、また保育を学ぶ学生のためだけのものでもありません。絵本に触れて、新しい世界を知ったり、あるいは懐かしい気分になるかもしれません。あなたのお気に入りのヨシタケ絵本を、ぜひ教えてください。

さて、本学の図書館ですが、7月から空調工事のためしばらく閉館となります。臨時的に学内で図書貸し出しコーナーと学習スペースを設置しますので、ご利用ください。図書の貸し出しはリクエスト方式となります。インターネット資料検索（OPAC）もごございますのでご活用ください。皆様にはご不便をおかけしますが、どうぞよろしく願いいたします。

**作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館**

TEL : 028-670-3652 FAX : 028-670-3619 E-mail : [tosyo@sakushin-u.ac.jp](mailto:tosyo@sakushin-u.ac.jp)

URL : <https://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

# 話題の本

本学図書館では、  
授業に即した経営学・  
心理学・幼児教育・教職関連等の本はもちろんですが、  
そのほかにもみなさんの知的好奇心をくすぐるステキな本をご用意しています。

## 「センスの哲学」 【著】千葉 雅也 【請求記号】704/Ch

著者は宇都宮出身の若き哲学者です。本書では、人が「センスがいい」と言われると嬉しくなり、「センスが悪い」と言われると悲しくなる、その「センス」について考察しています。努力ではどうにもならないように感じる「センス」について、わかりやすく説明し、センスを楽しみながら育てる方法を提案しています。

## 「世界の一流は「休日」に何をしているのか」 【著】越川 慎司 【請求記号】159.4/Ko

「休むこと」が苦手だと言われる日本人。多くの日本人は、心身を休めるために休日を過ごしています。では、世界の「一流」と呼ばれる人たちはどんな休日を過ごしているのでしょうか？本書では、ビル・ゲイツやイーロン・マスクなどの例を挙げ、世界の一流が休日に「休養」と「教養」をどのように手に入れているかを紹介します。あなたも休日の過ごし方を見直して、平日のパフォーマンスを向上させてみませんか？

## 「板上に咲く」 【著】原田 マハ 【請求記号】913.6/Ha

美術にまつわる史実に基づいた物語を紡ぎ出す原田マハが、今回は版画家・棟方志功を描きます。ゴッホの「ひまわり」に魅せられて画家を志した志功と、彼を支え続けた妻のチヤ。極貧時代から「世界のムナカタ」へと上り詰めるまでの波乱万丈の物語。

## 「君のクイズ」 【著】小川 哲 【請求記号】913.6/Og

テレビのクイズ番組決勝戦で、1文字も問題文が読み上げられていないのに回答し、優勝した対戦相手。ヤラセやインチキでないとしたら、本当にそんなことができるのか？僕の考察が始まる…。クイズに挑む人々の知識量や技術だけでなく、その思考の構築過程や生き方までをも描いたミステリー。

## 「宙わたる教室」 【著】伊与原 新 【請求記号】913.6/Iy

定時制高校に通う生徒たちが科学部を結成し、全国的な発表会に臨む物語。年齢も性別も抱えている事情も異なる4人の生徒たちが、それぞれの葛藤に打ち勝ち、ひたすら実験に向き合う姿を描いています。実話に基づいて書かれたこの物語はドラマ化もされました。本学図書館では、伊与原新が得意とする科学知識を活かした作品で、他にも「藍を継ぐ海」を配架しています。

## ★開館カレンダー5月★

午前9:00～午後6:00

休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31